

# 平成30年度 あま市人権ふれあいセンター事業実績報告について

## ①教室事業費決算

予算現額 1,457,000円

決算額 1,455,333円

(円)

予算現額	支出済額	説明	不用額
報償費 1,172,000	1,171,200	(内訳)	800
		陶芸教室 70,000	
		生け花教室 156,000	
		編み物教室 156,000	
		歌謡教室 234,000	
		健康体操教室 150,000	
		手芸教室 120,000	
		茶道教室 100,000	
		パン作り教室 70,000	
		親子パン作り教室 14,000	
		夏休みこども教室 40,000	
		転倒骨折予防事業 61,200	
需用費 143,000	142,913	(内訳)	87
		教室用消耗品費 142,913	
備品購入費 142,000	141,220	(内訳)	780
		庁用器具費 141,220	

②実施回数と利用人数

平成30年度 :16,921名

平成29年度 :16,827名

ア.地域交流促進事業

内 容	平成30年度				平成29年度			
	定員	申込者数	実施回数	延人数	定員	申込者数	実施回数	延人数
陶芸教室	15名	8名	5回	28名	15名	8名	5回	33名
生け花教室	20名	14名	12回	117名	20名	9名	12回	109名
編み物教室	20名	23名	12回	188名	20名	25名	12回	210名
歌謡教室	40名	45名	18回	660名	40名	47名	18回	707名
健康体操教室	30名	39名	15回	368名	30名	48名	15回	440名
手芸教室	20名	20名	12回	183名	20名	26名	12回	270名
茶道教室	20名	14名	10回	97名	20名	11名	10回	96名
パン作り教室	12名	12名	10回	104名	12名	12名	10回	117名
親子パン作り教室	8組	34名(8組)	2回	34名	8組	44名(8組)	2回	44名
子ども習字教室	20名	20名	2回	20名	10名	10名	1回	10名
子ども陶芸教室	20名	20名	2回	20名	10名	10名	1回	10名
計		249名	100回	1,819名		250名	98回	2,046名

地区別教室申込者数

地区	甚目寺	美和	七宝	計	甚目寺	美和	七宝	計
延人数	197名	27名	25名	249名	190名	32名	28名	250名
実人数	155名	20名	20名	195名	140名	19名	15名	174名

イ.相談事業

内 容	平成30年度		平成29年度	
	実施回数	延人数	実施回数	延人数
こまりごと相談	4回	41名	4回	20名
健康相談	2回	22名	2回	10名
人権相談・日常相談	随時	663名	随時	589名
計		726名		619名

ウ.デイサービス事業

内 容	平成30年度		平成29年度	
	実施回数	延人数	実施回数	延人数
転倒骨折予防事業	12回	175名	12回	74名
食生活改善事業	6回	74名	6回	117名
計	18回	249名	18回	191名

エ(1).その他の事業(その他)

内 容	平成30年度		平成29年度	
	実施回数	延人数	実施回数	延人数
ハンセン病問題へのメッセージパネル展	1回	47名	1回	60名
人権啓発パネル展	1回	84名	1回	130名
ミニ・シアター	1回	8名	1回	5名
避難訓練	2回	18名	2回	26名
計	5回	157名	5回	221名

エ(2).その他の事業(図書閲覧)

内 容	平成30年度	平成29年度
利用人数	1,273名	1,537名
貸出人数(冊数)	35冊	40冊
蔵書数	3,814冊	3,799冊

エ(3).その他の事業(施設利用状況)

内 容	平成30年度		平成29年度	
	実施回数	延人数	実施回数	延人数
会議室等の利用許可	580回	8,877名	541回	8,321名
インターネット利用者	-	82名	-	0名
一般利用 (健康管理コーナー)	-	3,738名	-	3,892名
計	-	12,697名	-	12,213名

## 令和元年度 あま市人権ふれあいセンター事業計画(案)

### ① 事業の基本方針

時代と共に隣保館の役割も大きく変化しているところで、周辺地域を含めた地域社会全体の中で、人権ふれあいセンターは、人権教育・啓発を広げていく重要な生涯学習センター、コミュニティーセンターとしての機能が、求められている。今後、相談事業を始め各種事業を通じての住民交流をより一層深めると共に、生活全体をふまえての事業展開を図り、人権・同和問題の早期解決に向けた隣保館活動の充実に努める。

### ア 地域交流促進事業

〈開講教室〉	(定員)	
陶芸教室	(15名)	5回開講
生け花教室	(20名)	12回開講
編み物教室	(20名)	12回開講
歌謡教室	(40名)	18回開講
健康体操教室	(30名)	15回開講
手芸教室	(20名)	12回開講
茶道教室	(20名)	10回開講
パン作り教室	(12名)	10回開講
親子パン作り教室	(8組)	2回開講
子ども習字教室	(20名)	2回開講
子ども陶芸教室	(20名)	2回開講

## イ 相談事業

- ・人権擁護委員、栄区長等による「人権相談」、「こまりごと相談」を年4回実施し、また、職員等による日常相談を随時受け、地域住民の抱えている身近な生活、法律などの相談に応じる。

また、住民より随時寄せられる相談には、その都度できる範囲内で応じ、行政、関係機関等への適切な連絡調整に努める。

- ・保健師による血圧測定、健康指導等の「健康相談」を、7月と1月の年2回実施して利用者の健康維持管理を図る。

## ウ デイサービス事業(高齢者向け)

- ・転倒骨折予防事業(筋力アップ体操教室)

積極的に体を動かすことで、筋肉や骨を丈夫にして、転倒や骨折を予防する。

- ・食生活改善事業(なかよし昼食会)

高齢者が、自立して料理ができるようになることを目的として、皆で料理を作り、なかよく食事をする。

## エ その他の事業

図書室蔵書の充実と、図書の利用貸出しに努めるほか、「子どもミニシアター」及び人権週間行事を開催し、児童の健全育成を図る。

②教室事業費予算

予算額 1,372,000円  
 (平成30年度 決算額 1,455,333円)

(円)

	本年度	前年度	比較	説明
報償費	1,172,000	1,172,000	0	(内訳)
				陶芸教室 70,000
				生け花教室 156,000
				編み物教室 156,000
				歌謡教室 234,000
				健康体操教室 150,000
				手芸教室 120,000
				茶道教室 100,000
				パン作り教室 70,000
				親子パン作り教室 14,000
				夏休みこども教室 40,000
転倒骨折予防事業 62,000				
需用費	143,000	143,000	0	(内訳)
				教室用消耗品費 143,000
備品購入費	57,000	142,000	△ 85,000	(内訳)
				庁用器具費 57,000